

12/26(木)ひたむきに頑張った84日間～2学期終了～



残暑厳しい夏、涼風吹く秋、雪がちらちらと舞い散る冬というように、三つの季節が巡ってきた2学期。音楽会や遠足、児童会祭り、マラソン大会などなど、大きな行事を通して成長したさみずっ子のみなさん。日々の授業や活動、児童会活動や縦割り活動、また、休み時間などのかかわりを通して、友だちとともに過ごす大切さを感じたり、自分のよさや課題を見出し、さらなる成長を図ろうとしたりする姿が見られました。

終業式の学年発表では、5年生の代表者2名が、「総合の時間では、手作業の米づくりに取り組んだこと」「28人が協力しながら、つまずきそうになっても、みんなで乗り越えてきたこと」「このまま、3学期になってもがんばっていきたいということ」「勉強では、漢字や計算を努力し、授業中、自分から発言できるようになったこと」「稲作活動では、いろいろなパーティーを楽しむことができたこと」「3学期も、自分から進んで行動したいということ」を伝えてくれました。堂々とした2人の発表、とってもすばらしかったです！また、校長先生のお話を通して、2学期の自分の姿を見つめ直し、学校教育目標「笑顔かがやく いいづなっ子(『自ら立つ子』『共に育つ子』『明日を拓く子])」が達成できたかどうかをじっくりと振り返ることもできたと思います。

さあ、いよいよ冬休みです。年末年始ならではの貴重な体験を味わいながら、健康に気をつけて安全に過ごし、元気いっぱいの笑顔で1/8(水)の始業式に会いましょう！よいお年を！